

台東区広域Map Taito Area Map

イベント名	イベント日程
1 節分会・福祭の舞(七福神の舞)	2/3
2 うけらの神事	2/3
3 針供養	2/8
4 江戸流しびな	3/3
5 浅草寺本尊現会(金龍の舞)奉演	3/18
6 隅田公園桜まつり	3月中旬~4月上旬
7 うえの桜まつり	3月中旬~4月上旬
8 投票のついで ※開催場所未定	4月上旬 実施日未定
9 白鷺の舞	4/14
10 上野ぼたん祭	4月上旬~5月中旬
11 浅草観音から一葉桜まつり	4/13
12 浅草流鏝馬	4/20
13 泣き相撲	4月下旬
14 こんこん競市	4/27~4/28
15 宝の舞	5/5

観光情報

台東区立浅草文化観光センター
 営業時間: 年中無休 9:00~20:00
 所在地: 台東区 雷門 2-18-9
 ☎03-3842-5566

TAITOおでかけナビ
 (台東区の公式観光情報サイト)
 問合せ: 台東区観光課 ☎03-5246-1151
 H P: <https://t-navi.city.taito.lg.jp/>

台東区
 ホームページ
<http://www.city.taito.lg.jp>

台東区観光ボランティアガイド
 観光のまち台東区を無料でガイドいたします。
 H P: <http://www.taitouboragai.com/>
 問合せ・申込み: ☎03-3842-5599

台東区循環バス「めぐりん」情報
 めぐりんの運行情報は右の二次元コードから。
 H P: <https://www.city.taito.lg.jp/smph/index/kurashi/kotsu/megurin/index.html>

台東区文化発信

なるほど台東さんぽに広告を出してみませんか? 販売価格: 1種 (20,000円)

申し込み・不明点はお問い合わせ下さい

台東区文化産業観光部 観光課へ(なるほど台東さんぽ担当) Tel: 03-5246-1111 (代表)

次号Vol.4(夏号)▶2019年6月発行予定

配布地域: 台東区内および近隣区配布 発行部数: 20,000部(予定)

発行・企画/台東区文化産業観光部 観光課 〒110-8615 台東区東上野4丁目5番6号
 TEL: 03-5246-1111(代表) FAX: 03-5246-1515 H P: <http://www.city.taito.lg.jp/>

総合企画/株式会社JTB

あなたもこれで「台東区通」

なるほど 台東さんぽ

台東区観光情報誌 FREE

其の参 2019 春

蔵前は「東京のブ」呼ばれてま

今回は「ものづくりの街」蔵前に行くでござる!!

目からウロコさんぽ

「蔵前編」

地下鉄の本物の下見です。無料。予約/時間

予約 ☎03-341-09

他に、ホールの蓋展示も

台東通子さんとなるほどくん

隅田川沿いを散歩する! の巻

今日は散歩コースとして、とても人気のある隅田川を散歩しよう!

それは嬉しいでござる

隅田川は、江戸時代に幕府のお米や野菜を運ぶのにとても大切な水路だったのよ!

その隅田川も今ではとっておしゃれな散歩コースになったわね!!

あれっ!! なるほどくんがない!!

水とんこの術でござる!

おーい! なるほどくんどこに行ったの!

街歩きが大好き

台東通子さん

街歩きが大好き。あまり知られていない「物」や「場所」を探すのが得意!!

今日お散歩コースとして、とても人気のある隅田川を散歩しよう!

江戸時代に幕府のお米や野菜を運ぶのにとても大切な水路だったのよ!

その隅田川も今ではとっておしゃれな散歩コースになったわね!!

あれっ!! なるほどくんがない!!

水とんこの術でござる!

おーい! なるほどくんどこに行ったの!

見習い忍者

なるほどくん

忍者になるべく修行中だったが、突然現代の台東区にタイムスリップ!! 台東通子さんと台東区の魅力探しの旅に!!

早くも参号目!!

台東の街がだんだん分かってきたでござるよ!!

「ものづくりの街」蔵前をご案内。昔は隅田川の水運による物流が盛んで、江戸幕府の蔵があったことが地名の由来です。江戸時代からものづくりが受け継がれ、街を歩けば多くの工房を発見。伝統を守る職人たちの技をご覧あれ！

Let's Start!!



蔵前

「蔵前 駅」の乗り換え
都 営大江戸線と都営浅草線の「蔵前駅」は地下通路でつながっていません。乗り換えは地上での移動になります。

安政元年(1854年)から続く江戸手描提灯の店。

世界のカバン博物館

(江戸手描提灯) **大嶋屋恩田**

このニョロニョロは地図の省略マークで、実際には約200mあります

駒形二丁目

町田絲店 (糸・紐)

蔵前駅

都営大江戸線

北斎の「権寺の高灯笼」の絵着板が寺の門にあり、絵の中の高灯笼を模したのも設置されている

権寺

蔵前神社

勧進大相撲発祥の神社。落語とも縁のある神社

おもちや問屋が集まる通りです

ゆ (定食屋) **結わえる本店**

川浴いのレストランからは東京スカイツリーや隅田川の景色もナイス

蔵前

蔵前三丁目

蔵前

蔵前二丁目

蔵前一丁目

蔵前の建物が目印です

蔵前水の館

隅田川 親水テラス

植えられた松は「首尾の松」をイメージしたもの

浅草御蔵跡碑

首尾の松跡碑

現在の松は七代目

「蔵前橋通り」

鳥越神社前

鳥越神社

七五三の季節には家族でお参りする下町らしい風景も見られます

日本武尊を祀る1350年以上の歴史を持つ由緒ある古社。毎年6月に行われる鳥越まつりでは「千貫」の巨大みこしが練り歩くことで有名

鳥越神社

とりにえ

サンフランシスコ発の Bean to Bar チョコレート専門店

ダンテライオン・チョコレート ファクトリー&カフェ蔵前

(チョコレート)

蔵前は「東京のブルックリン」と呼ばれます (草木染め) **MAITO/真糸**

ファッション小物や袋ものなどの材料問屋が集まる通りです

蔵前四丁目西

世界に1つしかないオリジナルノートを作れるお店です。表紙だけでなく、書き心地も試して紙を選べます

カキモリ

(オーダーノート)

蔵前は「江戸指物」 **茂上工芸**

大きな柳が龍寶寺の目印

通称・川柳寺。川柳の祖である柄井川柳の墓がある。句碑もめる

龍寶寺

りゅうほうじ

川柳発祥の地の碑

川柳発祥 250年を記念して設置されたもの

拙者も一句。蔵前は昔も今も「えとど・えとど(江戸?)」となりますよ。

蔵前は「江戸木版画」 **長尾版画匠**

《春日通り》

三筋二丁目

《蔵前橋通り》

鳥越神社前

《凡例》

- ... 見どころ、観光スポット
- ... 他ページで紹介している店
- ... 記念碑、石碑など

見学するとマンホールカードがもらえます！ → 全国各地に異なるデザインのマンホールカードがあり、コレクターにはたまらない一品です

地下30mの本物の下水道を見学できます。無料！ 所要時間：約1時間 予約：03-3241-0944 他にマンホールの蓋の説明展示などもあり

御蔵前八幡宮…現在の蔵前神社(地図中にあり)に奉納された「力持」の錦絵。レジャーの少なかった当時は、娯楽的な要素も多分にあったようです。

拙者も力持ちでござる！

古地図にある樹のような形は掘割(船着場)を示しており、8本の掘割に70棟ちか幕府の御蔵が並んでいたそうです。蔵前の地名はそこからつきました。

親水テラスの壁に埋め込まれた、浅草御蔵を描いた錦絵。掘割の右から4番目と5番目の間には「首尾の松」も描かれている。

古地図は人文社復刻版 江戸切絵図「東都浅草絵図」の部分 原本刊行年：文久元年(1861) 協力：こちずライブラリ

蔵前の楽しみ方
その昔
見過ごさないで
発見を楽しもう!

近年、おしゃれな店が増えて注目の蔵前ですが、以前からあるモノで見逃しているモノもたくさんあります。そんなモノを見つければ「へえ〜」となりますよ。

蔵前橋

江戸時代には「御蔵河岸の渡し(おうまやがしのわたし)」があった場所、初代の橋は明治7年に木橋で架橋。現在の橋は震災復興で昭和4年に完成したものです。厩(うまや)=馬屋のことで、幕府の米蔵のための厩があり、この名が付けました。



橋の周囲を見渡せば、馬をモチーフにしたデザインがあちこちに。親柱の上部にあるのは、夜で見られない美しいステンドグラスです。



橋詰には交番と、台東区の「まちかど賞」を受賞したアートなトイレが立っています。このように大きな川に架かる橋の橋詰には、トイレや交番、ベンチ、ポケットパーク、植栽などが多く見られ、橋以外の用途にも注目したいものです。

蔵前橋

蔵前橋の欄干には力士の透かし彫りなどが施されていて地域性が見て取れます。蔵前橋の西詰には、昭和59年まで蔵前国技館があったからです。現在は都の下水道局と「蔵前水の館」になっています。



もう一つの透かし彫り模様は、屋形船に乗る芸妓さんの後ろ姿です。

蔵前の楽しみ方
その時
お散歩のスタートは
親水テラスから



地域の歴史が見えてくるよ

隅田川に架かる蔵前橋と厩橋間の470メートルには、「親水テラス」と呼ばれる遊歩道が設置され、ランニングやお散歩する人に憩いの場を提供してくれています。そんな開放的なテラスには松が植えられていたり、錦絵がプリントされた大きなタイルのような陶板画が設置されており、それらを読み解いていくと地域の歴史が見えてきます。蔵前をお散歩したい方には、まずはこの親水テラスからスタートすることをおすすめします。これから町中で出会う寺や神社のかつての姿を見て歩けば、お散歩の楽しさも倍増しますね。



御蔵前八幡宮…現在の蔵前神社(地図中にあり)に奉納された「力持」の錦絵。レジャーの少なかった当時は、娯楽的な要素も多分にあったようです。

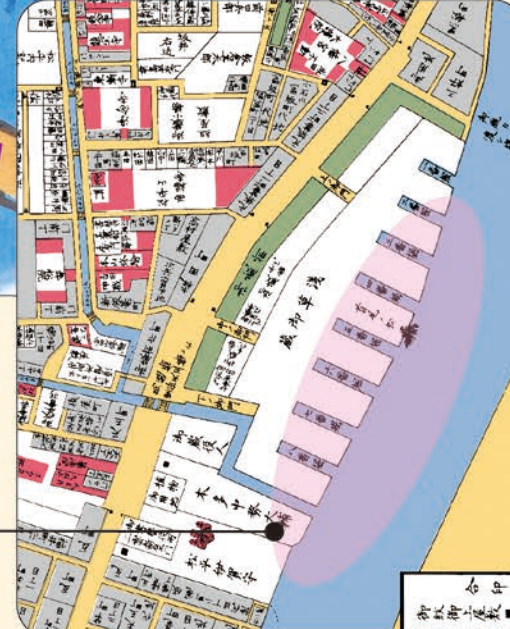


拙者も力持ちでござる!

古地図にある樹のような形は掘割(船着場)を示しており、8本の掘割に70棟ちか幕府の御蔵が並んでいたそうです。蔵前の地名はそこからつきました。



親水テラスの壁に埋め込まれた、浅草御蔵を描いた錦絵。掘割の右から4番目と5番目の間には「首尾の松」も描かれている。



古地図は人文社復刻版 江戸切絵図「東都浅草絵図」の部分 原本刊行年：文久元年(1861) 協力：こちずライブラリ

